

# 第7 救急・救助

---



# 第 7 救 急 ・ 救 助

## 1 救急業務実施体制

令和 4 年 4 月 1 日現在、本県では県内 60 市町村全てにおいて、消防本部により救急業務が実施されている。救急自動車の保有台数は 201 台(うち非常用救急車 35 台)、救急隊員数は 1,952 人(専任 952 人、兼任 1,000 人)である。

また、県内の医療機関総数は 4,972 であり、このうち救急告示医療機関の数は 149 となっている。

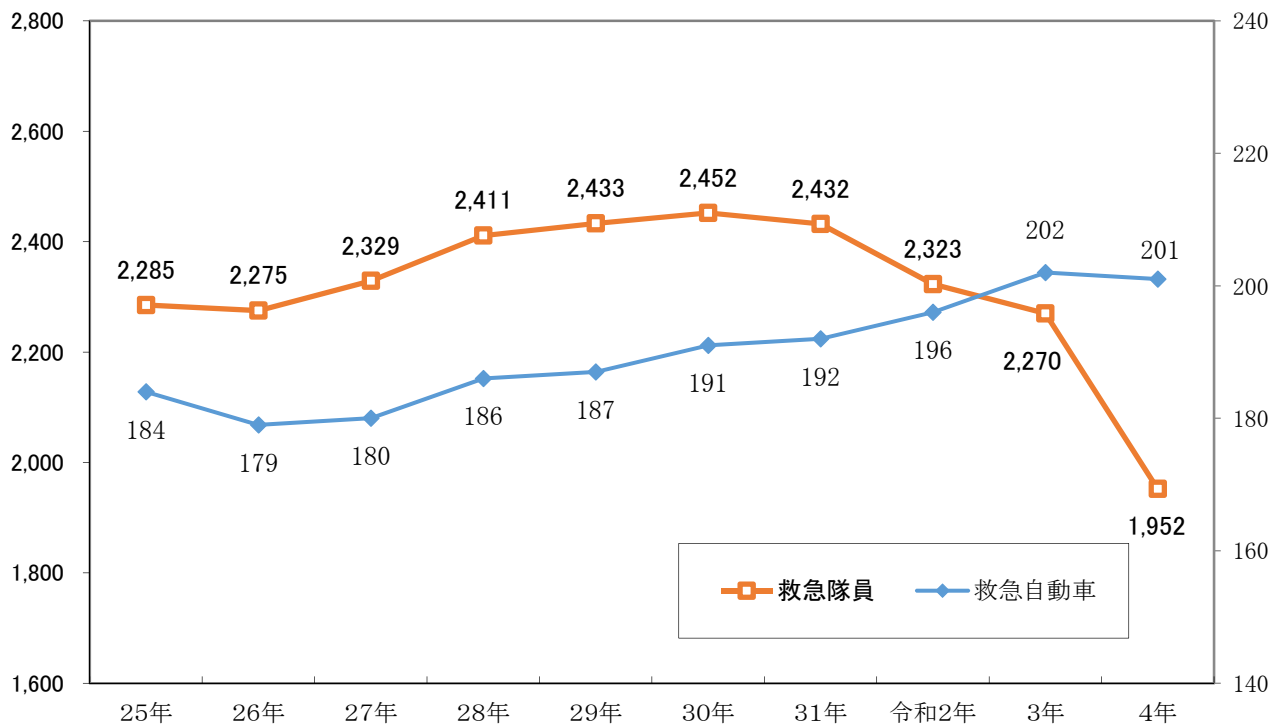
平成 3 年 8 月にプレホスピタル・ケア充実の一環として、救急隊員の行う応急処置の範囲が拡大されるとともに、高度な応急処置を行うための新たな国家資格制度として救急救命士制度が導入され、救命率の向上を目指した救急業務の高度化が推進されている。

全国の消防職員を対象に救急救命士養成教育機関として、平成 3 年 5 月、全都道府県の共同出資により(財)救急振興財団(平成 25 年 4 月付で(一財)救急振興財団に移行)が設立され、現在、東京都及び北九州市に研修所が設置されている。

令和 4 年 4 月 1 日現在、県内全消防本部において、合計 889 名の救急救命士が救急業務に従事している。

最近 10 年間における救急自動車数及救急隊員数の推移

各年 4 月 1 日現在



## 2 救急業務の実施状況

### (1) 概況

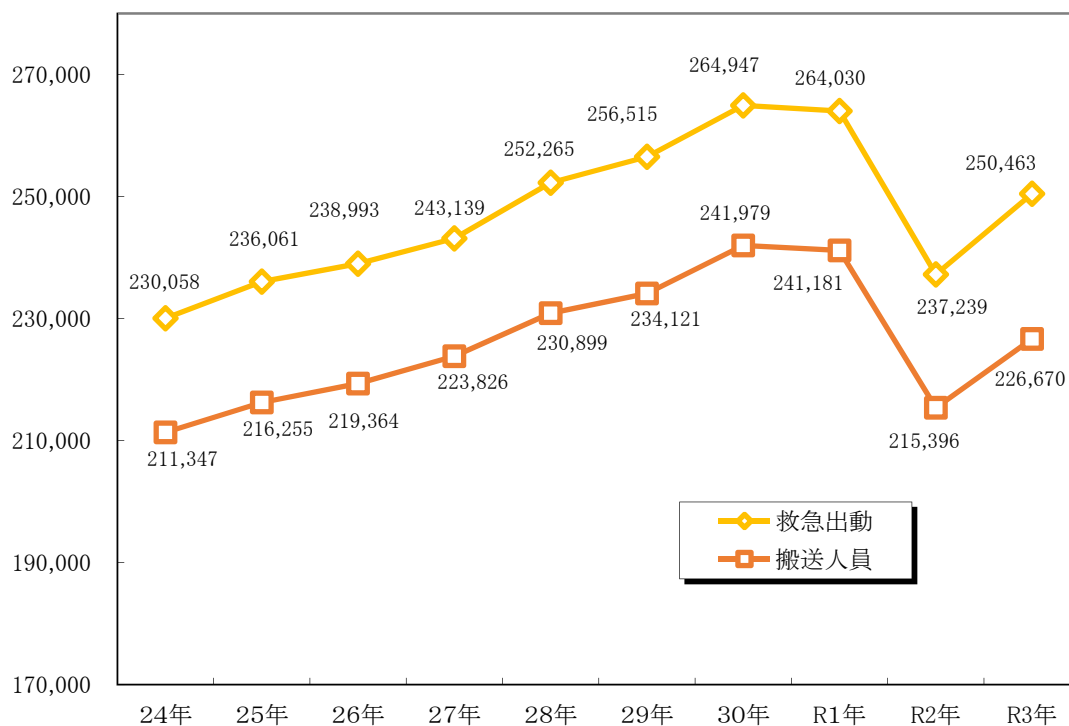
県内における令和3年中の救急出場件数は250,463件で前年よりも13,224件増加している。1日平均686.2件(前年649.9件)、約2分5秒に1件の割合で救急隊が出場していることになる。

事故種別ごとに見ると、前年同様、急病(164,557件)が最も多く、次いで、一般負傷(39,960件)、転院搬送(21,884件)、交通事故(13,114件)の順となっている。

また、県内における令和3年中の救急搬送人員数は226,670人で、前年より11,274人増加しており、1日平均621人(前年590.1人)、約2分19秒に1人の割合で搬送されていることになる。

最近10年間における県下の救急活動の推移は下図のとおりである。搬送人員、出場件数ともに増加傾向にある。

最近10年間における救急活動の推移



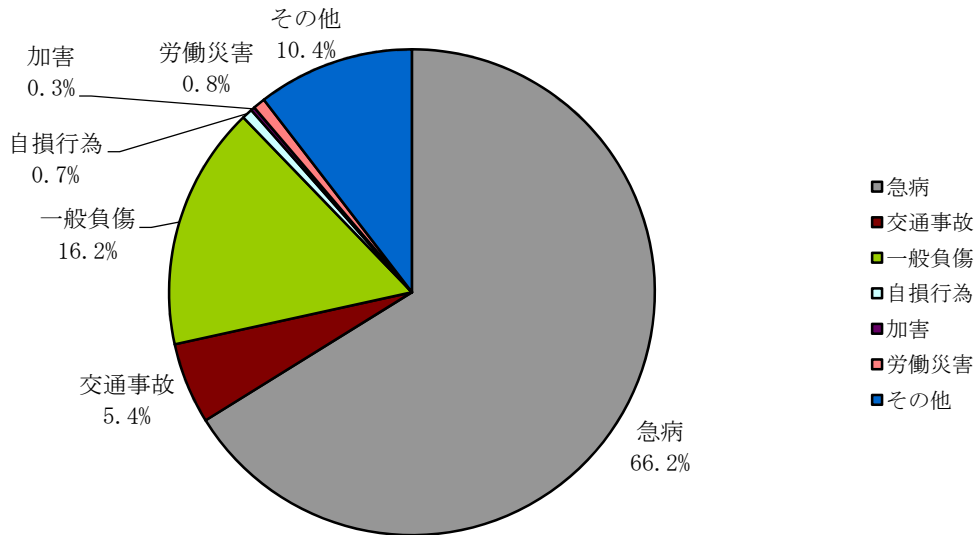
(2) 事故種別、傷病程度別及び年齢区分別搬送人員の状況

<令和3年中>

事故種別	搬送人員
急病	149,952
交通事故	12,248
一般負傷	36,787
自損行為	1,605
加害	589
労働災害	1,838
その他	23,651

その他内訳	
火災	156
自然災害	40
水難	73
運動競技	1,122
その他	22,260

事故種別搬送人員の状況



搬送人員の状況を年齢区分別に見ると、総じて高齢者が高い比率を占めている。

事故種別・年齢区分別搬送人員の状況

令和3年中

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	0	0	0	3	0	0	10	0	0	61	500	574
乳幼児	5	2	4	313	0	2	2,167	7	0	5,692	519	8,711
少年	9	0	6	1,235	6	662	1,059	38	99	3,242	244	6,600
成人	78	16	35	7,388	1,438	398	5,919	411	1,223	46,718	5,825	69,449
高齢者	64	22	28	3,309	394	60	27,632	133	283	94,239	15,172	141,336
計	156	40	73	12,248	1,838	1,122	36,787	589	1,605	149,952	22,260	226,670

(注) 新生児：生後28日未満の者

乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者

少年：満7歳以上満18歳未満の者

成人：満18歳以上満65歳未満の者

高齢者：満65歳以上の者

医療機関等への搬送人員は次表のとおり 226,670 人であるが、そのうち 57.61%にあたる 130,580 人は中等症であった。次いで、軽症 (81,607 人 36.00%)、重症 (13,105 人 5.78%) の順となっている。

### 事故種別・傷病程度別搬送人員の状況

令和3年中

区分	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計	構成比
死 亡	3	0	9	19	9	0	109	4	91	1,098	27	1,369	0.60
重 症	17	2	14	354	133	15	1,497	11	268	7,884	2,910	13,105	5.78
中等症	77	24	21	4,469	1,019	480	19,387	231	743	86,385	17,744	130,580	57.61
軽 症	59	14	29	7,406	677	627	15,791	343	503	54,580	1,578	81,607	36.00
その他	0	0	0	0	0	0	3	0	0	5	1	9	0.01
計	156	40	73	12,248	1,838	1,122	36,787	589	1,605	149,952	22,260	226,670	100.0
構成比	0.07	0.02	0.03	5.40	0.81	0.49	16.23	0.26	0.71	66.16	9.82	100.0	

(注) 死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの

重 症：傷病の程度が三週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症にいたらないもの

軽 症：傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

### 年齢区分別・傷病程度別搬送人員の状況

令和3年中

区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	構成比
死 亡	0	8	4	218	1,139	1,369	0.60
重 症	47	98	99	2,816	10,045	13,105	5.78
中等症	483	2,755	2,365	34,279	90,698	130,580	57.61
軽 症	44	5,850	4,131	32,129	39,453	81,607	36.00
その他	0	0	1	7	1	9	0.01
計	574	8,711	6,600	69,449	141,336	226,670	100.0
構成比	0.25	3.84	2.91	30.64	62.36	100.0	

(3) 現場到着所要時間及び収容所要時間の状況

令和3年中の救急出場件数 250,463 件について、現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間別）の状況を示したものが下表である。これによると最も多いのは、5分以上～10分未満の 148,362 件で全体の 59.23%を占めている。

また、現場到着平均所要時間は、9.2分であり、全国平均より早く到着している。

現場到着所要時間別出場件数

令和3年中

区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着平均所要時間	
							県	全国
急病	565	3,884	97,386	60,225	2,497	164,557	9.2	9.2
交通事故	77	448	7,653	4,552	384	13,114	9.4	9.8
一般負傷	179	1,026	24,098	14,171	486	39,960	9.1	9.2
その他	395	1,812	19,225	10,716	684	32,832	9.0	8.6
計	1,216	7,170	148,362	89,664	4,051	250,463	9.2	9.4
構成比	0.49	2.86	59.23	35.80	1.62	100.0		

令和3年中の搬送人員 226,670 人について、収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別）の状況を示したのが下表である。

これによると、搬送人員のうち 83,728 人（36.94%）が 30分未満で収容されていることになる。

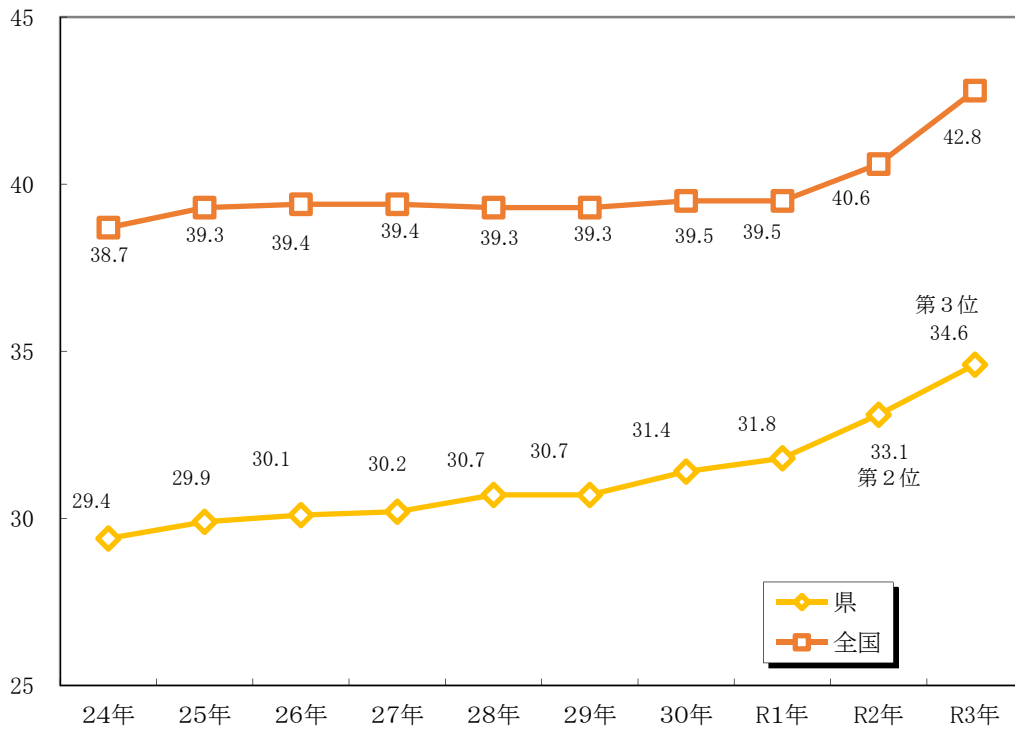
また、令和3年中において収容所要時間は全国で3番目の早さとなっている。

収容所要時間別搬送人員

令和3年中

区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容平均所要時間	
								県	全国
急病	10	3,886	49,409	91,274	5,178	195	149,952	34.9	42.6
交通事故	2	448	4,231	7,115	445	7	12,248	34.5	43.2
一般負傷	1	907	11,998	22,817	1,035	29	36,787	34.6	43.4
その他	7	2,294	10,535	13,741	1,058	48	27,683	33.1	41.0
計	20	7,535	76,173	134,947	7,716	279	226,670	34.6	42.8
構成比	0.01	3.32	33.61	59.54	3.40	0.12	100.00		

収容所要時間の推移及び全国における順位



(4) 医療機関別搬送人員の状況

令和3年中の搬送人員(226,670人)について、医療機関等への搬送人員の状況を示したものが第7-4表である。

総搬送人員のうち、救急告示医療機関へ搬送されたものは210,021人であり、全体の92.6%を占めている。

また、管外搬送の割合は、県内全体では19.5%であるが、過半を占めている地域(直方市、中間市、糸島市、京築広域、直方鞍手広域)もある。

(5) 転送の状況

搬送人員のうち、1回以上の転送が行われた患者は302人(0.13%)である。

そのうち、転送回数が1回の患者は302人、転送回数2回以上の患者は0人である。

転送件数を理由別にみると、302件のうち処置困難が221件(73.2%)と最も多く、次いでその他48件(15.9%)、専門外20件(6.6%)の順となっている。



転送回数別搬送人員の状況

令和3年中

区分	搬送人員	転送なし	転送					転送率
			合計	1回	2回	3回	4回以上	
急病	149,952	149,775	177	177	-	-	-	0.12
交通事故	12,248	12,228	20	20	-	-	-	0.16
一般負傷	36,787	36,729	58	58	-	-	-	0.15
その他	27,683	27,636	47	47	-	-	-	0.16
計	226,670	226,368	302	302	-	-	-	0.13

転送理由件数の状況

令和3年中

区分	ベッド満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他	計
急病	5	11	1	1	130	0	29	177
交通事故	0	2	0	0	10	0	8	20
一般負傷	2	7	0	0	43	1	5	58
その他	0	0	1	1	38	0	6	46
計	7	20	2	2	221	1	48	301

(6) 高速自動車国道における救急活動状況

県内の高速自動車国道は、令和3年4月1日現在、九州自動車道 135.0 km、関門橋 9.4 km、東九州自動車道 45.5 km 及び大分自動車道 42.7 km である。

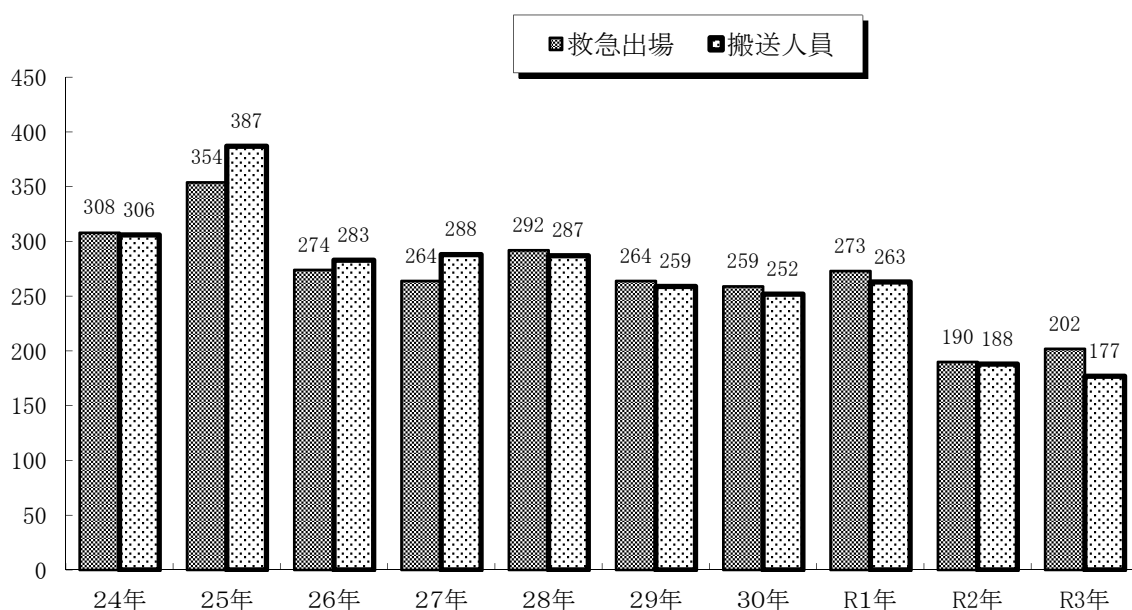
令和3年中の高速自動車国道における救急出場件数及び搬送人員は下表のとおりである。前年と比較すると、救急出場件数（202件）は12件増加しており、搬送人員（177人）については11人減少している。

高速自動車国道における救急活動状況

令和3年中

区分	関門自動車道	東九州自動車道				九州自動車道										大分自動車道	計
	北九州市	北九州市	苅田町	行橋市	京築広域	北九州市	直方鞍手広域	粕屋北部	福岡市	筑紫野太宰府	久留米広域	八女地区	筑後市	みやま市	久留米広域	甘木朝倉広域	
出場件数	5	0	2	3	17	27	30	15	10	49	8	14	2	4	5	11	202
搬送人員	5	0	2	2	9	25	27	14	8	46	5	12	2	4	5	11	177

最近10年間の高速自動車国道における救急出場件数及び搬送人員



### 3 プレホスピタル・ケアの充実

プレホスピタル・ケア（救急現場及び搬送途上における応急処置）の一層の充実を図るため、救急救命士制度が導入されるとともに、救急隊員の行う応急処置の範囲が拡大され、消防学校において、応急処置の内容の拡大を踏まえた救急課程が実施されているところである。

これに伴い、消防学校における救急課程教育の修了者も年々増加しているとともに、救急救命士についても県内全消防本部において運用されている。

また、救急救命士の質の向上による救命効果を高めるため、平成14年5月に消防機関、救急医療機関、医師会などで構成される福岡県救急業務メディカルコントロール協議会、県内4地域（福岡、北九州、筑後、筑豊）に地域救急業務メディカルコントロール協議会を設置し、本県における救急業務の高度化について協議・調整を行っている。

また、平成21年に改正された消防法に基づき、傷病者の搬送及び医療機関による受入れを適切かつ円滑に行うため、平成23年3月に「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」を策定した。

さらに、救急現場近くの一般住民による応急手当を促進するため、令和3年中に応急手当指導員、応急手当普及員が県内消防本部により養成され、住民に対する応急手当講習会が次のおり実施されている。

（令和3年中の住民に対する応急手当講習会実施状況）

普通救命講習	719回	17,302名受講
上級救命講習	25回	544名受講
その他の講習	516回	16,919名受講

〃（救急入門コース） 336回 19,994名受講

### 救急業務高度化の推進状況

各年4月1日現在

区分		令和4年	令和3年	対前年比較	
				増減数	増減比
救急救命士運用消防本部数	本部	24	24	-	-
救急隊員数(a)	人	1,952	2,270	-318	-14.1
うち救急救命士資格者(b)	人	889	848	41	4.8
うち救急標準・Ⅱ課程修了者(c)	人	1,056	1,407	-351	-33.2
救急自動車数(d)	台	201	202	-1	-1.5
うち高規格車(e)	台	199	201	-2	-1
薬剤投与認定者数	人	788	737	51	6.5
気管挿管認定者数	人	360	345	15	4.2

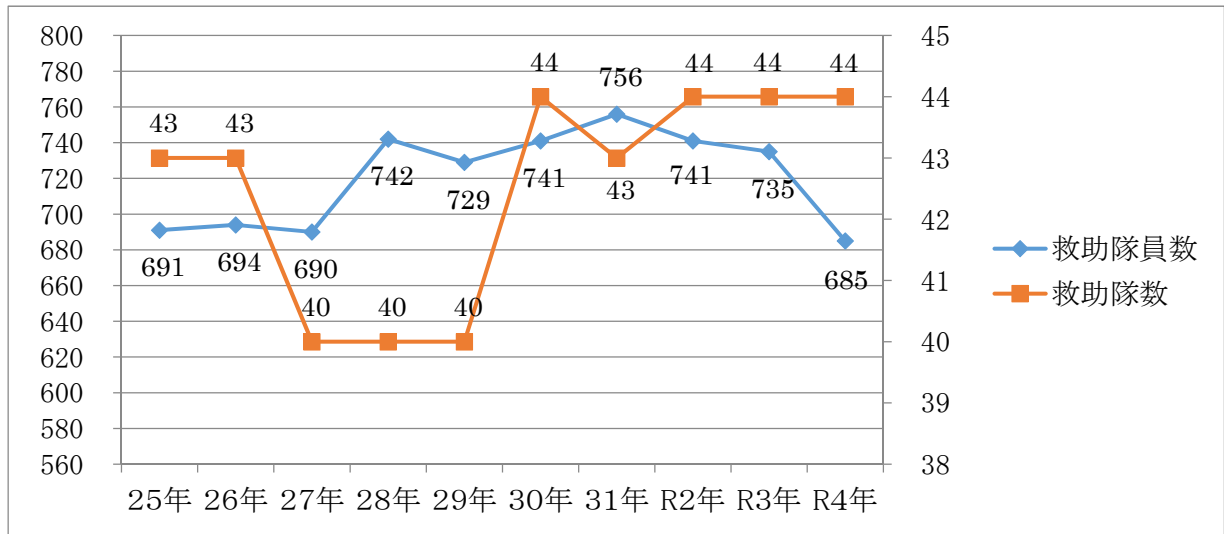
#### 4 救助業務実施体制

消防機関が行う救助活動を専門に実施する組織である救助隊は、救助活動に関する高度な専門教育を受けた隊員、救助活動に必要な資機材及びこれらの資機材を搭載した救助工作車等によって構成される。

消防常備市町村においては、救助隊は人命の救助に関する専門的な教育を受けた隊員5人以上で編成するように努めなければならないとされており、人口が10万人以上の消防常備市町村等においては特別救助隊を配置し、一般の救助隊よりも高度な装備を備えて人命の救助を行うこととされている。また、大規模な災害が多発している状況を踏まえ平成18年4月1日に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」（以下「省令」という。）の一部改正が行われ、中核市等に高度救助隊、政令市等に特別高度救助隊が配置されることとなった。本県においては、北九州市と福岡市の両政令市に特別高度救助隊が配置されている。

令和4年4月1日現在、県内全消防本部で救助隊を編成しており、その隊数は44隊で、このうち24隊が特別救助隊である。救助隊員数は685人（専任261人、兼任424）であり、前年735人（専任263人、兼任472人）と比較して50人減少している。

### 最近10年間における救助体制の推移



### 特別高度救助隊及び高度救助隊の配置状況

	省令第3条に定める救助隊				うち省令第4条に定める救助隊(特別救助隊)				うち省令第5条に定める救助隊(高度救助隊)				うち省令第6条に定める救助隊(特別高度救助隊)			
	隊数	専任	隊員数	専任	隊数	専任	隊員数	専任	隊数	専任	隊員数	専任	隊数	専任	隊員数	専任
北九州市	7	0	105	0	7	0	105	0	2	0	30	0	2	0	30	0
福岡市	8	8	130	130	6	6	102	102	3	3	54	54	1	1	22	22
久留米広域	5	2	50	26	2	2	26	26	1	1	16	16	0	0	0	0

## 5 救助業務の実施状況

令和3年中における救助出動件数は、2,653件（対前年比223件減、対前年比8.76%減）で救助活動件数は、1,841件（同224件減、同11.95%減）、救助人員は、1,966人（同429人減、同18.02%減）である。

救助出動人員は、延べ35,547人となっており、うち消防職員については延べ33,533人で、その出動原因として建物等による事故が32.05%と最も多い。消防団員については延べ2,014人で、その出動原因として火災が67.68%を占める。

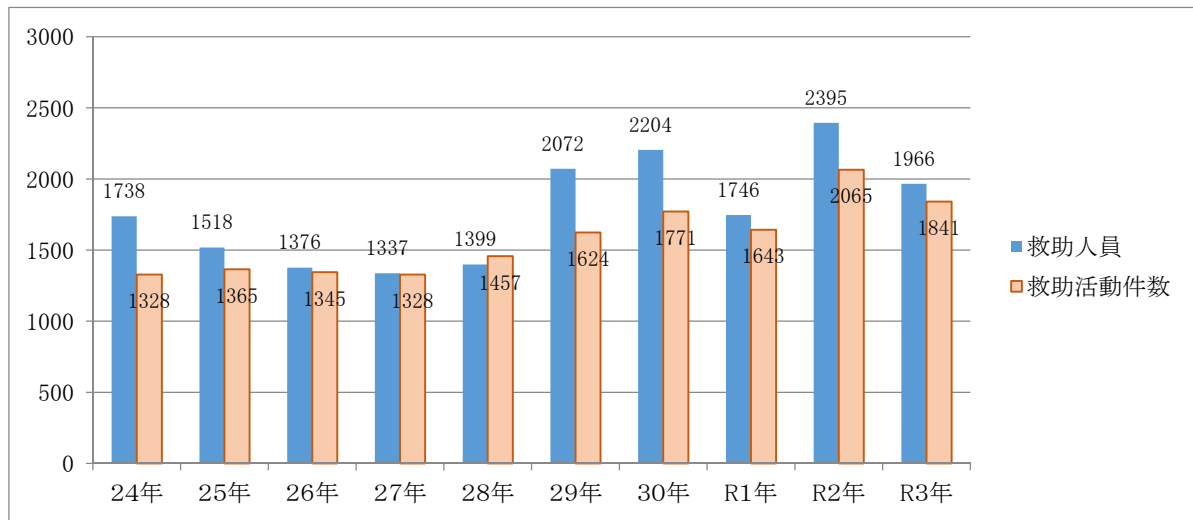
事故種別救助出動及び活動の状況

令和3年中

区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械等事故	建物等事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	計	
救助出動件数	99	520	178	86	46	1,203	34	0	487	2,653	
救助活動件数	99	309	128	81	33	790	27	0	374	1,841	
救助人員	51	410	139	265	34	680	17	0	370	1,966	
消防職員	出動人員	3,138	8,075	3,906	445	634	10,746	674	0	5,915	33,533
	活動人員	1,927	3,588	2,236	383	411	5,754	470	0	3,771	18,540
消防団員	出動人員	1,363	0	403	127	0	0	0	0	121	2,014
	活動人員	719	0	136	20	0	0	0	0	111	986

- (注) 1 救助出動件数とは、救助隊等が出動した件数  
 2 救助活動件数とは、救助隊等が実際に活動した件数  
 3 「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいう。  
 4 「活動人員」とは、出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

最近10年間における救助業務の推移



6 救助隊の教育訓練

消防職員の救助活動に関する教育訓練については、高度かつ専門的な知識に加え実践的な技術の修得が不可欠であることから、消防学校等において専科教育（救助課程）が行われているほか、各消防本部においても、救助訓練を定期的に実施している。

消防本部における救助隊員の訓練実施状況

令和3年中

区分	体力錬成 訓練	ロープ 基本応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他 訓練	計
実施延べ回数	7,176	2,867	1,793	3,573	3,247	4,959	23,615
実施延べ人員	34,401	15,033	10,553	17,927	16,132	26,794	120,840
実施延べ時間	9,991.5	6,139.3	3,585.5	6,676.5	7,653.6	10,993	45,039.4

7 救助隊の装備

救助隊が備えるべき装備は、省令に規定されており、県内の消防本部における救助器具の保有状況は第7－9表のとおりである。



支援車の外観



車内の内装①



車内の内装②



車内の内装③

第7-1表 救急業務実施体制の状況

区 分	管内面積 <small>(4年3月31日現在)</small>	管内人口 <small>(令和2年国勢調査による)</small>	救急自動車台数				救急 隊数	救命士 運用隊 数	救 急 隊 員 数							
			保有数	うち非常用		うち 高規格			合 計	うち資格者・修了者			専 任	兼 任	うち 女性	
				うち 高規格	救命士					標準課程	救 急 II 課程	救 急 I 課程				
県 計	4,987.70	5,151,213	201	35	35	199	173	173	1,952	889	1,012	44	7	952	1,000	55
北 九 州 市	492.50	939,029	27	4	4	27	23	23	211	130	72	9	-	211	-	9
福 岡 市	343.39	1,612,392	38	7	7	38	31	31	312	181	122	8	1	312	-	13
大 牟 田 市	81.45	117,360	6	1	1	6	5	5	44	23	21	-	-	18	26	1
直 方 市	61.78	55,857	4	1	1	4	3	3	54	11	43	-	-	8	46	2
柳 川 市	77.15	64,475	4	-	-	4	4	4	66	25	33	7	1	-	66	-
筑 後 市	41.78	48,827	3	1	1	3	4	4	47	15	32	-	-	9	38	-
行 橋 市	70.05	71,426	5	1	1	5	4	4	44	19	25	-	-	30	14	-
中 間 市	15.96	40,362	4	1	1	3	3	3	42	15	27	-	-	-	42	-
み や ま 市	105.21	35,861	4	1	1	3	3	3	50	16	34	-	-	16	34	1
糸 島 市	215.69	98,877	5	-	-	5	4	4	45	20	25	-	-	9	36	2
苅 田 町	49.58	37,684	3	1	1	3	2	2	33	9	23	1	-	-	33	-
八 女 地 区	520.38	84,591	8	-	-	8	8	8	117	33	83	1	-	-	117	3
筑 紫 野 太 宰 府	117.36	176,475	7	2	2	7	5	5	47	37	10	-	-	21	26	-
飯 塚 地 区	369.32	175,058	7	2	2	7	7	7	93	31	51	7	4	40	53	3
春日大野城那珂川	115.99	263,220	8	2	2	8	6	6	54	38	16	-	-	54	-	4
田 川 地 区	363.73	117,958	6	-	-	6	5	5	105	24	77	4	-	10	95	1
久 留 米 広 域	467.83	452,986	20	4	4	20	16	16	127	86	41	-	-	127	-	4
京 築 広 域	450.12	78,855	7	1	1	7	6	6	105	34	71	-	-	-	105	2
直 方 鞍 手 広 域	189.87	48,529	5	-	-	5	5	5	71	24	45	1	1	-	71	1
甘 木 朝 倉 広 域	365.78	81,763	6	1	1	6	5	5	74	25	48	1	-	-	74	1
粕 屋 南 部	145.70	201,143	7	2	2	7	5	5	60	25	35	-	-	45	15	3
宗 像 地 区	172.70	164,128	7	1	1	7	6	6	49	29	19	1	-	13	36	3
粕 屋 北 部	61.00	92,968	5	1	1	5	9	9	58	20	35	3	-	9	49	1
遠 賀 中 間 広 域	93.38	91,389	5	1	1	5	4	4	44	19	24	1	-	20	24	1

令和4年4月1日現在

救命士 運用開始 年月日	区 分	医 療 機 関 数								人口10万 人当たりの 救急医 療機関数	現場到着 平均所要 時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)	救 急 搬 送 件 数		
		合 計	救 急 告 示 医 療 機 関					その他の 医療機関	令和3年中				令和2年中	対前年 増減率 (%)	
			小 計	国 立	公 立	公 的	私 的								
					病 院	診 療 所									
24本部	県 計	4,972	149	7	17	14	108	3	4,823	2.9	8.3	31.8	226,670	215,396	5.2
H4.7.1	北 九 州 市	1,040	25	4	4	3	14	-	1,015	2.7	9.8	34.2	48,570	47,375	2.5
H4.7.2	福 岡 市	1,789	39	2	2	5	30	-	1,750	2.4	9.1	34.2	68,748	63,539	8.2
H11.8.1	大 牟 田 市	125	7	-	1	1	5	-	118	6.0	8.8	35.9	5,291	5,113	3.5
H10.11.1	直 方 市	58	3	-	-	2	1	-	55	5.4	10.1	41.8	2,864	2,801	2.2
H13.4.1	柳 川 市	55	2	-	-	-	2	-	53	3.1	8.2	34.3	2,602	2,418	7.6
H12.8.1	筑 後 市	42	1	-	1	-	-	-	41	2.0	8.1	31.0	1,778	1,768	0.6
H11.4.1	行 橋 市	65	2	-	1	-	1	-	63	2.8	8.6	31.5	2,758	2,756	0.1
H9.10.1	中 間 市	28	1	-	-	-	1	-	27	2.5	6.9	36.9	2,348	2,359	△0.5
H13.6.21	み や ま 市	20	1	-	-	-	1	-	19	2.8	8.8	35.8	1,685	1,478	14.0
H8.4.8	糸 島 市	64	4	-	1	-	3	-	60	4.0	8.4	38.4	3,954	3,800	4.1
H11.4.1	苅 田 町	29	1	-	-	-	1	-	28	2.7	8.0	32.0	1,449	1,375	5.4
H8.2.1	八 女 地 区	67	5	-	1	-	4	-	62	5.9	8.6	33.4	3,522	3,343	5.4
H11.4.1	筑紫野太宰府	134	2	-	-	1	1	-	132	1.1	9.1	33.4	6,904	6,488	6.4
H5.10.1	飯 塚 地 区	156	6	-	1	2	3	-	150	3.4	10.3	40.2	7,611	7,515	1.3
H10.1.1	春日大野城那珂川	185	5	-	-	-	5	-	180	1.9	9.6	33.8	9,535	8,843	7.8
H6.10.1	田 川 地 区	93	7	-	3	-	3	1	86	5.9	8.9	41.9	6,229	6,083	2.4
H8.1.1	久 留 米 広 域	497	13	-	-	-	13	-	484	2.9	8.5	29.7	19,293	18,099	6.6
H9.4.1	京 築 広 域	60	-	-	-	-	-	-	60	-	8.0	38.9	3,718	3,679	1.1
H8.6.2	直方鞍手広域	29	3	-	1	-	2	-	26	6.2	10.0	40.2	2,506	2,412	3.9
H11.3.1	甘木朝倉広域	64	4	-	-	-	3	1	60	4.9	10.6	39.8	3,475	3,360	3.4
H9.1.1	粕 屋 南 部	120	8	-	-	-	8	-	112	4.0	9.7	37.6	7,691	7,323	5.0
H6.11.12	宗 像 地 区	118	3	-	-	-	3	-	115	1.8	9.1	34.3	5,868	5,391	8.8
H8.7.1	粕 屋 北 部	56	1	1	-	-	-	-	55	1.1	8.5	30.6	3,410	3,238	5.3
H12.12.21	遠賀中間広域	78	6	-	1	-	4	1	72	6.6	7.5	32.5	4,861	4,840	0.4



第7-2表 消防本部別・時間区分別救急出場件数

令和3年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
県計	250,463	456	45	175	13,114	1,885	1,164	39,960	772	2,381	164,557	21,884	30	180	3,860	
北九州市	53,312	27	34	34	2,131	335	216	8,720	147	432	36,140	4,145	8	174	769	
福岡市	78,424	127	2	54	4,272	523	383	12,148	320	939	52,563	5,606	1	1	1,485	
大牟田市	6,007	30	1	4	328	38	10	1,067	14	61	3,647	729	-	-	78	
直方市	3,040	4	-	2	134	22	20	480	11	28	1,958	375	-	-	6	
柳川市	2,875	4	1	6	157	25	6	441	3	20	1,877	309	-	-	26	
筑後市	1,860	5	-	2	120	21	13	268	5	9	1,187	223	-	1	6	
行橋市	3,047	7	-	2	160	4	13	421	8	19	2,047	348	-	1	17	
中間市	2,495	4	-	-	65	6	11	419	7	16	1,698	200	-	3	66	
みやま市	1,780	6	-	2	108	15	8	297	1	11	1,122	198	-	-	12	
糸島市	4,202	12	-	5	300	23	19	765	13	26	2,443	579	-	-	17	
苅田町	1,505	3	-	-	116	32	7	263	8	17	958	89	1	-	11	
八女地区	3,678	1	1	2	239	35	12	655	4	37	2,207	458	-	-	27	
筑紫野太宰府	7,430	28	-	3	429	55	47	1,282	17	57	4,819	669	-	-	24	
飯塚地区	8,761	47	-	2	452	55	36	1,290	30	78	5,565	1,187	-	-	19	
春日大野城那珂川	10,468	10	-	2	649	84	44	1,603	22	94	6,945	897	18	-	100	
田川地区	7,062	13	1	12	347	26	14	972	22	57	4,246	953	2	-	397	
久留米広域	20,800	21	4	16	1,194	198	120	3,286	48	194	13,227	1,877	-	-	615	
京築広域	3,934	4	-	4	225	41	20	681	9	25	2,620	281	-	-	24	
直方鞍手広域	2,683	22	-	1	173	25	8	425	13	26	1,680	303	-	-	7	
甘木朝倉広域	3,723	1	-	-	251	74	20	624	6	33	2,368	328	-	-	18	
粕屋南部	8,267	33	-	6	533	115	44	1,254	27	95	5,268	857	-	-	35	
宗像地区	6,363	23	1	6	294	53	45	1,125	14	39	4,154	552	-	-	57	
粕屋北部	3,628	5	-	1	235	45	34	599	10	26	2,396	258	-	-	19	
遠賀中間広域	5,119	19	-	9	202	35	14	875	13	42	3,422	463	-	-	25	
時間区分	0~2	11,830	34	-	6	263	22	1,438	102	184	9,056	424	1	2	297	
	2~4	9,456	25	3	5	205	23	1,111	80	113	7,324	322	1	9	232	
	4~6	9,395	27	2	4	247	27	1,150	49	105	7,277	249	1	6	250	
	6~8	16,274	23	5	18	1,126	59	5	2,526	45	179	11,755	275	-	3	255
	8~10	28,796	36	10	21	1,675	324	73	5,129	32	176	18,899	2,038	4	29	350
	10~12	31,124	47	5	26	1,627	388	277	5,258	26	208	18,039	4,832	3	31	357
	12~14	28,167	49	8	27	1,472	253	249	4,390	36	213	16,846	4,267	2	27	328
	14~16	26,476	45	5	25	1,546	349	196	4,471	40	234	15,811	3,384	-	27	343
	16~18	26,481	49	2	17	1,943	245	134	4,612	57	244	15,633	3,155	3	22	365
	18~20	25,484	39	3	8	1,694	96	119	4,365	66	283	16,968	1,437	7	16	383
20~22	20,965	46	2	11	880	55	80	3,335	111	243	14,963	873	3	8	355	
22~24	16,015	36	-	7	436	44	26	2,175	128	199	11,986	628	5	-	345	

第7-3表 消防本部別・時間区分別救急搬送人員

令和3年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
県計	226,670	156	40	73	12,248	1,838	1,122	36,787	589	1,605	149,952	22,260	
北九州市	48,570	21	34	20	2,011	332	206	8,038	116	277	33,363	4,152	
福岡市	68,748	42	1	16	3,756	502	367	10,845	225	625	46,685	5,684	
大牟田市	5,291	3	-	1	280	38	9	974	8	39	3,212	727	
直方市	2,864	4	1	3	134	21	20	452	11	22	1,825	371	
柳川市	2,602	3	1	2	145	25	6	410	3	13	1,686	308	
筑後市	1,778	-	-	-	117	20	13	261	5	7	1,132	223	
行橋市	2,758	3	-	2	146	4	11	390	6	15	1,832	349	
中間市	2,348	6	-	-	70	6	11	400	7	11	1,636	201	
みやま市	1,685	4	-	1	116	15	8	283	-	8	1,051	199	
糸島市	3,954	1	-	1	291	23	19	703	10	13	2,315	578	
苅田町	1,449	3	-	-	115	31	7	260	8	11	925	89	
八女地区	3,522	1	-	1	247	36	12	637	4	22	2,106	456	
筑紫野太宰府	6,904	6	-	2	432	54	45	1,188	14	38	4,456	669	
飯塚地区	7,611	7	-	1	398	55	32	1,124	17	46	4,740	1,191	
春日大野城那珂川	9,535	2	-	-	599	81	44	1,499	19	72	6,315	904	
田川地区	6,229	1	1	5	322	26	13	879	14	33	3,686	1,249	
久留米広域	19,293	17	1	6	1,182	187	123	3,184	43	148	12,527	1,875	
京築広域	3,718	6	-	3	217	41	19	653	6	12	2,480	281	
直方鞍手広域	2,506	3	-	-	171	25	8	401	12	19	1,566	301	
甘木朝倉広域	3,475	1	-	-	247	73	18	582	5	21	2,202	326	
粕屋南部	7,691	7	-	2	529	115	43	1,157	23	72	4,887	856	
宗像地区	5,868	4	1	5	281	50	40	1,040	11	27	3,859	550	
粕屋北部	3,410	4	-	-	240	44	34	573	9	19	2,231	256	
遠賀中間広域	4,861	7	-	2	202	34	14	854	13	35	3,235	465	
時間区分	0~2	10,250	10	0	6	240	21	0	1,270	66	129	8,066	442
	2~4	8,276	16	3	2	187	22	3	982	64	81	6,573	343
	4~6	8,271	10	0	2	227	25	1	1,061	37	75	6,558	275
	6~8	14,747	9	5	6	1,063	58	5	2,393	40	122	10,741	305
	8~10	26,814	7	10	5	1,558	316	73	4,915	23	90	17,709	2,108
	10~12	28,760	13	4	7	1,524	376	265	4,916	24	127	16,629	4,875
	12~14	25,732	12	6	13	1,375	250	242	4,104	29	140	15,264	4,297
	14~16	24,180	19	5	14	1,430	339	183	4,104	33	172	14,464	3,417
	16~18	24,037	14	2	5	1,830	241	128	4,215	53	150	14,224	3,175
	18~20	22,890	12	3	5	1,580	92	116	3,912	53	195	15,444	1,478
	20~22	18,618	20	2	5	823	55	80	2,963	82	174	13,519	895
	22~24	14,095	14	0	3	411	43	26	1,952	85	150	10,761	650

第7-4表 医療機関別搬送人員

令和3年中

区 分	合 計	うち 管外 搬送	医 療 機 関												その他 の場所
			救 急 告 示 医 療 機 関						そ の 他 の 医 療 機 関						
			小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		
							病 院	診 療 所					病 院	診 療 所	
県 計	226,670	44,289	210,021	14,073	13,519	23,811	158,588	30	16,526	836	4,798	500	8,453	1,939	123
北 九 州 市	48,570	3,339	45,057	5,129	2,676	2,469	34,783	0	3,428	4	1,462	161	1,717	84	85
福 岡 市	68,748	6,034	65,187	4,267	2,538	8,985	49,389	8	3,548	333	1,481	39	1,110	585	13
大 牟 田 市	5,291	361	5,048	9	1,478	404	3,157	0	242	42	2	0	128	70	1
直 方 市	2,864	1,753	2,810	6	364	544	1,896	0	50	1	2	0	15	32	4
柳 川 市	2,602	1,266	2,431	14	70	3	2,344	0	171	1	5	0	52	113	0
筑 後 市	1,778	888	1,714	3	1,114	0	597	0	64	0	1	0	53	10	0
行 橋 市	2,758	1,363	2,686	97	72	88	2,429	0	72	0	10	0	39	23	0
中 間 市	2,348	2,138	2,267	3	143	604	1,517	0	81	1	4	0	58	18	0
み や ま 市	1,685	767	1,631	0	340	38	1,253	0	54	7	0	0	45	2	0
糸 島 市	3,954	2,362	3,526	26	517	629	2,342	12	414	1	20	6	262	125	14
苅 田 町	1,449	486	1,420	250	3	0	1,167	0	29	0	11	0	12	6	0
八 女 地 区	3,522	746	3,394	3	1,420	1	1,970	0	128	2	0	0	115	11	0
筑紫野太宰府	6,904	1,657	6,283	75	22	2,982	3,198	6	621	117	12	2	318	172	0
飯 塚 地 区	7,611	433	5,013	23	146	368	4,475	1	2,598	30	1,449	165	822	132	0
春日大野城那珂川	9,535	3,434	8,939	43	24	1,826	7,045	1	596	265	6	1	167	157	0
田 川 地 区	6,229	1,506	6,018	13	428	3,274	2,303	0	211	0	14	18	88	91	0
久 留 米 広 域	19,293	839	16,822	32	209	42	16,538	1	2,468	7	12	3	2,329	117	3
京 築 広 域	3,718	3,680	3,350	24	554	3	2,769	0	368	2	24	63	240	39	0
直方鞍手広域	2,506	1,504	2,166	44	78	348	1,696	0	340	0	3	0	326	11	0
甘木朝倉広域	3,475	1,470	3,321	4	17	74	3,225	1	154	0	2	0	142	10	0
粕 屋 南 部	7,691	3,276	7,353	343	814	454	5,742	0	338	19	107	3	139	70	0
宗 像 地 区	5,868	1,977	5,495	1,594	0	11	3,890	0	372	4	142	35	160	31	1
粕 屋 北 部	3,410	1,414	3,313	2,054	112	9	1,138	0	95	0	24	4	58	9	2
遠 賀 中 間 広 域	4,861	1,596	4,777	17	380	655	3,725	0	84	0	5	0	58	21	0

第7-5表 転送理由別転送件数

令和3年中

区 分	合 計	ベッド満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他
県 計	301	7	20	2	2	221	1	48
北 九 州 市	32	1	7	1	2	19	-	2
福 岡 市	53	1	1	-	-	46	-	5
大 牟 田 市	23	-	1	-	-	17	-	5
直 方 市	1	-	-	-	-	1	-	-
柳 川 市	20	-	1	-	-	17	-	2
筑 後 市	2	-	1	-	-	1	-	-
行 橋 市	-	-	-	-	-	-	-	-
中 間 市	2	-	1	-	-	1	-	-
み や ま 市	7	-	1	-	-	6	-	-
糸 島 市	4	1	-	1	-	2	-	-
苅 田 町	1	1	-	-	-	-	-	-
八 女 地 区	12	-	-	-	-	9	-	3
筑紫野太宰府	19	-	-	-	-	15	-	4
飯 塚 地 区	21	-	1	-	-	16	1	3
春日大野城那珂川	10	1	2	-	-	6	-	1
田 川 地 区	1	-	-	-	-	1	-	-
久 留 米 広 域	28	2	-	-	-	21	-	5
京 築 広 域	7	-	-	-	-	6	-	1
直方鞍手広域	6	-	-	-	-	5	-	1
甘木朝倉広域	19	-	-	-	-	10	-	9
粕 屋 南 部	19	-	1	-	-	15	-	3
宗 像 地 区	9	-	3	-	-	4	-	2
粕 屋 北 部	4	-	-	-	-	2	-	2
遠 賀 中 間 広 域	1	-	-	-	-	1	-	-

※転送理由が複数ある場合は、複数件で計上しているケースもあるため、第7-6表とは一致していない。

第7-6表 医療機関別転送人員

令和3年中

区 分	合 計	うち 管外 搬送	医 療 機 関												その他 の場所
			救 急 告 示 医 療 機 関						そ の 他 の 医 療 機 関						
			小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		
							病 院	診 療 所					病 院	診 療 所	
県 計	302	146	266	26	49	30	161	-	35	-	9	-	20	6	1
北 九 州 市	32	2	31	2	2	1	26	-	1	-	1	-	-	-	-
福 岡 市	54	6	52	6	7	11	28	-	1	-	-	-	-	1	1
大 牟 田 市	23	10	18	-	11	2	5	-	5	-	-	-	4	1	-
直 方 市	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
柳 川 市	20	19	18	4	2	-	12	-	2	-	1	-	1	-	-
筑 後 市	2	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
行 橋 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 間 市	2	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
み や ま 市	7	7	6	-	3	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-
糸 島 市	4	4	1	1	-	-	-	-	3	-	1	-	-	2	-
苅 田 町	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八 女 地 区	12	9	10	-	4	-	6	-	2	-	-	-	2	-	-
筑紫野太宰府	19	8	17	1	-	5	11	-	2	-	-	-	2	-	-
飯 塚 地 区	21	5	14	-	2	-	12	-	7	-	3	-	3	1	-
春日大野城那珂川	10	5	9	-	-	3	6	-	1	-	-	-	-	1	-
田 川 地 区	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
久 留 米 広 域	28	11	25	1	9	-	15	-	3	-	-	-	3	-	-
京 築 広 域	7	7	7	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
直方鞍手広域	6	4	5	-	-	1	4	-	1	-	-	-	1	-	-
甘木朝倉広域	19	12	17	-	-	-	17	-	2	-	-	-	2	-	-
粕 屋 南 部	19	19	18	3	8	3	4	-	1	-	-	-	1	-	-
宗 像 地 区	9	9	6	4	-	-	2	-	3	-	3	-	-	-	-
粕 屋 北 部	4	2	4	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
遠 賀 中 間 広 域	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第7-7表 応急手当指導員等養成講習の状況

【指導員】

区 分		講 習 修 了 者 数						登録を抹消した者	講習回数
		計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他		
令和2年中修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	89	86	2	-	1	-	22	11
	応急手当指導員講習Ⅱ	36	28	2	6	-	-	3	8
	応急手当指導員講習Ⅲ	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 長 認 定 者	7	7	-	-	-	-	1	-
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	9	9	-	-	-	-	-	-
	計	141	130	4	6	1	-	26	19
前年までの修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	4,586	4,384	136	14	50	2	949	558
	応急手当指導員講習Ⅱ	1,049	832	7	203	7	-	244	328
	応急手当指導員講習Ⅲ	51	16	-	15	12	8	10	15
	消 防 長 認 定 者	102	62	-	36	3	1	16	-
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	61	41	-	-	20	-	3	-
	計	5,849	5,335	143	268	92	11	1,222	901
合 計		5,990	5,465	147	274	93	11	1,248	920

【普及員】

区 分		講 習 修 了 者 数						登録を抹消した者	講習回数
		計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他		
令和2年中修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	123	-	-	18	-	105	8	7
	応急手当普及員講習Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 長 認 定 者	2	1	1	-	-	-	-	-
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	125	1	1	18	-	105	8	7
前年までの修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	15,383	21	5	3,181	176	12,000	10,853	696
	応急手当普及員講習Ⅱ	1	1	-	-	-	-	1	1
	消 防 長 認 定 者	78	23	-	26	29	-	21	-
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	15,462	45	5	3,207	205	12,000	10,875	697
合 計		15,587	46	6	3,225	205	12,105	10,883	704

第7-8表 救助業務実施体制・実施状況

令和4年4月1日現在

区 分	救助工作車保有台数					令第3条に定める救助隊				うち令第4条に定める救助隊 (特別救助隊)				令和3年中の救助活動				
	計	Ⅱ 型	Ⅲ 型	Ⅳ 型	そ の 他	隊数	うち 専任	隊員 数	うち 専任	隊数	うち 専任	隊員 数	うち 専任	救助 出動 件数	救助 活動 件数	うち 火災	うち 交通 事故	救助 人員
県 計	84	21	10	3	50	44	19	685	261	24	15	386	237	2,653	1,841	99	309	1,966
北 九 州 市	7	2	-	-	5	7	-	105	-	7	-	105	-	279	214	14	46	193
福 岡 市	46	15	10	-	21	8	8	130	130	6	6	102	102	959	646	16	38	549
大 牟 田 市	1	-	-	-	1	1	1	15	15	1	1	15	15	60	40	2	8	42
直 方 市	1	-	-	-	1	1	-	15	-	-	-	-	-	25	14	-	3	13
柳 川 市	1	-	-	-	1	1	-	10	-	-	-	-	-	26	18	1	5	17
筑 後 市	3	-	-	-	3	1	1	8	4	-	-	-	-	20	13	-	5	12
行 橋 市	1	-	-	-	1	1	-	12	-	-	-	-	-	31	22	-	7	27
中 間 市	1	-	-	-	1	1	-	12	-	-	-	-	-	8	8	1	-	8
み や ま 市	1	-	-	-	1	1	-	50	-	-	-	-	-	30	17	-	4	147
糸 島 市	1	1	-	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	46	31	3	9	37
苅 田 町	1	-	-	-	1	1	-	33	-	-	-	-	-	9	9	-	6	12
八 女 地 区	1	-	-	-	1	1	-	27	-	1	-	27	-	43	33	-	12	65
筑紫野太宰府	1	-	-	-	1	1	1	12	12	1	1	12	12	108	70	-	16	83
飯 塚 地 区	2	-	-	-	2	2	1	34	-	1	1	20	20	77	68	28	13	48
春日大野城那珂川	1	1	-	-	-	1	1	15	15	1	1	15	15	109	57	-	12	56
田 川 地 区	1	-	-	-	1	1	1	10	10	1	1	10	10	134	86	15	16	68
久 留 米 広 域	6	1	-	3	2	5	2	50	26	2	2	26	26	295	221	7	37	317
京 築 広 域	1	-	-	-	1	1	-	12	-	-	-	-	-	45	41	-	23	48
直方鞍手広域	1	-	-	-	1	1	-	17	-	1	-	17	-	33	15	1	5	19
甘木朝倉広域	1	-	-	-	1	1	-	10	-	-	-	-	-	54	36	-	13	38
粕 屋 南 部	2	1	-	-	1	2	2	27	27	1	1	15	15	117	90	10	16	74
宗 像 地 区	1	-	-	-	1	2	1	32	22	1	1	22	22	58	26	1	5	29
粕 屋 北 部	1	-	-	-	1	1	-	21	-	-	-	-	-	48	32	-	3	32
遠 賀 中 間 広 域	1	-	-	-	1	1	-	16	-	-	-	-	-	39	34	-	7	32

第7-9表 救助隊の装備状況

区 分	省 令 別 表 第 1 に 定 め る 装 備																			
	一般救助器具		重量物排除用器具			切断用器具				測定器具	呼吸補助器具	保護器具					その他の器具			
	三連はしご	救命素発射銃	油圧ジャッキ	油圧スプレッダー	可搬ウインチ	油圧切断機	エンジンカッター	ガス溶断機	チェーンソー	可燃性ガス測定器	空気呼吸器	耐電手袋	防護服(陽圧式防護服を除く)	化学防護服	陽圧式化学防護服	耐熱服	放射線防護服	潜水器具	携帯拡声器	携帯無線機
県 計	59	42	58	22	62	30	82	39	71	67	316	184	409	123	27	63	264	102	174	
北九州市	14	-	7	0	8	0	19	9	9	10	64	14	90	35	4	6	0	23	42	
福岡市	10	11	8		14		21	9	20	13	53	18	72	25	9	20	38	16	40	
大牟田市	2	1	3	1	2	1	1	1	2	2	8	9	5	5	0	6	13	2	5	
直方市	1	1	2	2	2	4	1	1	2	1	5	2	2	3			15	1		
柳川市	2	1	1	1	2	2	2	1	2	1	8	5	10	4	4	0	14	2	3	
筑後市	1	1	1	1	1	1	1		1	1	8	2		0		0	2	1	1	
行橋市	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	6	0	0	0	0	10	2	4	
中間市	1	1	1	1	1	1	1		1	3	5	10	3					2	3	
みやま市	1	1		2	1	2	1	1	1	1	4	1	1				19	1		
糸島市	1	1	2	0	1	0	1	0	2	5	5	5	0	5	0	0	12	1	5	
苅田町	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	4	2	5	0	0	0	6	1	1	
八女地区	2	1	1	2	2	1	1	1	2	1	4	3	0	2	2	2	2	0	0	
筑紫野太宰府	1	1	5	1	3	1	2	1	3	2	7	4	8	3	2	4	6	2	4	
飯塚地区	2	3	2		4		2	2	2	3	8	6	15	6		6	6	2	8	
春日大野城那珂川	1	1	2	0	1	2	2	1	2	1	5	12		6	0		18	1	6	
田川地区	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	9	7	18	9	2	2	18	2	1	
久留米広域	6	4	10	4	6	5	11	2	5	6	50	26	142	10	2	9	25	19	31	
京築広域圏	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4					11	2		
直方鞍手広域	1	3	1	0	2	0	1	1	1	1	4	5	0	0	0	0	14	2	1	
甘木朝倉広域	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	17	5	2	2	0	4	6	3	2	
粕屋南部	2	2	2	0	2	2	2	2	2	4	12	14	6	4	0	2	10	4	11	
宗像地区	3	2	2		2	2	2	1	6	3	13	10	26	2	2	2	10	6	3	
粕屋北部	2	1	1	2	1		3		1	2	13	9	4	2			5	5	1	
遠賀中間広域	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	4	5	0	0	0	0	4	2	2	



令和4年4月1日現在

省令別表第2に定める装備																	省令別表第3に定める装備		区分
重量物排除用器具		切断用器具		破壊用具		測定用器具			呼吸補助器具		保護器具			その他の器具		高度救助用器具			
ジマ ット 型 空 キ	ス大 ブレ レ 油 タ   圧	空 気 鋸	大型 油圧 切断 機	削 岩 機	ハン マ ドリ ル	有 毒 ガ ス 測 定 器	酸 素 濃 度 測 定 器	放 射 線 測 定 器	酸 素 呼 吸 器	送 排 風 機	耐 電 衣	耐 電 ズ ボン	耐 電 長 靴	緩 降 機	ロー プ 登 降 機	画 像 探 索 機	熱 画 像 直 視 装 置		
59	55	46	53	54	51	48	61	138	50	44	113	103	113	17	109	23	40	県計	
8	14	7	16	12	11	0	10	10	35	7	14	14	14	0	35	4	2	北九州市	
9	9	5	9	13	10	3	13	4		3	18	18	18		50	5	11	福岡市	
1	1	3	1	0	2	2	1	5	0	2	5	5	5	0	0	1	0	大牟田市	
1		1		1	1		1			1	2	2	2					直方市	
5	2	1	1	1	0	1	1	0	0	1	2	2	2	1	0	0	1	柳川市	
1		1				1	1	1		1	2	2	2	0			0	筑後市	
1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	2	0	2	0	0	1	0	行橋市	
1	1		1	1	1	3	3			1					1			中間市	
1				1			1			1	1	1						みやま市	
1	2	2	2	1	1	5	5	0	0	1	5	5	5	0	0	0	1	糸島市	
1	1	1	1	1	1	0	0	7	0	1	2	2	2	1	0	1	1	苅田町	
1	0	1	0	1	0	2	1	15	0	1	4	0	2	0	0	0	0	八女地区	
1	2	1	2	1	1	4	2	8	0	2	4	4	4	0	0	1	1	筑紫野太宰府	
2	2	2	2	2	3	4	3	8	4	3	5	5	5	2	5	1	1	飯塚地区	
1	1	1	1	1	2			11	2	1	2	2	2	1		1	1	春日大野城那珂川	
2	2	1	2	3	1	2	2	2	0	1	5	5	5	2	3	1	1	田川地区	
7	7	4	6	5	6	6	6	48	0	8	17	9	17	4	1	3	4	久留米広域	
1		1		1	1	1	1	1		1		4	2	1	4	1	1	京築広域圏	
1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	1	5	5	5	0	0	1	1	直方鞍手広域	
7	2	2	1	1	1	1	1	1	5	1	2	2	2	1	2	0	0	甘木朝倉広域	
2	2	2	2	2	3	3	4	11	2	2	3	3	4	1	6	1	2	粕屋南部	
2	3	5	2	3	3	3		5	2	1	8	8	8	2			10	宗像地区	
1	2	1	2	1	1	2	2	1		1	5	5	5	1	2	1	1	粕屋北部	
1	1	1	1	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	遠賀中間広域	

